

ピッカピカの作業所に



例年、総会の時期を前に各事業所のワックス掛けを行っておりますが、今年はコロナのため総会が書面決議となってしまいました。それでも年に一度の清掃は必要とのことで5/9に業者を入れての環境整備でした。作業所は企業からの受注品はどちらも塵や埃が大敵だけに、清掃後が見違えるほどのピッカピカで新品のようなフロアに生まれ変わりました。当たり前のことながら普段もご利用者を中心に掃き掃除後は雑巾がけて綺麗なフロアですが、流石プロにはプロの技がありますね。床はこれで一年間バッチリでしょう。



5月行事のお食事はカレーライス

新型コロナウイルスの影響はあらゆるものカレーを食べて仕事に励みましょに及びますが、このような事態がうとカレーの日」を設けました来るとは誰が予想していたでしょうご利用者が、じゃがいも、人参、うか。5月末、政府は緊急事態を玉ねぎ等を手際よく調理し、お解除しても感染が終息したわけ鍋で熱してあつという間にカレーでなく、それぞれが行動の見直しが求められておりリンのデザートも加わり何方が私達の行事も自粛でらも笑顔笑顔で溢れていましたす。そんな中、5月コロナ発生後の作業も幾分減少15日はコロナに負け気味で今後も企業次第にもよりますがまずは食事だけは万全！

厚労省、市、社協、民友愛の事業団様からマスクなどご寄贈

4/8国のコロナ物資対策班から利用者及び職員用にと布製マスクの配布がありました。市内でも複数の感染者が出た時期だけに大助かりです。この時期はどこのお店でもマスクが見当たらず、洗濯して繰返し使えることは重宝します。

また5/13県社協を通じて福島民友新聞社及び公益財

団法人福島民友愛の事業団様からは、県内感染対策に取り組む従事者への支援金を受けて、障がい児者福祉施設に対し「不織維マスク」150枚のご寄贈がありました。

5/22市民方々の手作りによる布製の「まごころマスク」が一人1枚分として、市社協地域福祉課佐藤課長がお届けに来所されました。

5/28市内障害福祉施設に対し新型コロナウイルスの更なる感染予防対策の一環として市から「布マスクと手指消毒用エタノール」の配布がありました。



編集後記

(令和2.7.1)

平成10年の阪神大震災を機に法制化されたNPO法人ですが、過日の新聞報道によれば、全国に5万余団体ある法人が新型コロナウイルスの影響で休止や縮小が余儀なくされ、その多くが事業継続や職員雇用が困難な状態になりつつあるそうです。NPOは福祉や教育、防災など様々な分野で社会課題に取り組む民間の非営利活動団体ですがこれからも仲間と頑張らしましょう。



急逝された享年88歳でした。合掌

5月23日は悲しい一日になりました。と申しますのは、平成19年4月ひばり授産所「理事長に就任し、平成23年9月には近隣の三事業所を合併に導き、新しい「はらまちひばり」を開所するなど長年法人の発展にご尽力頂きました。思えば営林署にお勤め後は市議会議員としてもご活躍され、また親の会でも会員の親睦にもお力を発揮して下さいましたが、肺炎のため

前志賀理事長様逝去

今年のひばり総会は書面開催に

ひばり通信

第27盛夏号
2020年7月号

新しく渡辺理事長が就任

新型コロナウイルスはこれまで影響させてまいりました。監査は2名と少人数なこともあり5月11日に実施出来ましたが、予定の理事会や総会は書面会議になりました。法人運営決算と事業計画予算など一年の総まとめでもあると同時に法人の大切な審判だけに大変残念でしたが、命を守るにはどうしようもありませんでした。



渡辺理事長
趣味:読書
ハイキング
好きな言葉:
努力

このたびの当法人役員会において、志賀戊前理事長の後任として5月31日付で理事長に就任いたしました。

もとより微力ではございますが、選任されましたうえは障害福祉の充実のため最善の努力をいたす所存でございます。なにとぞ前任者同様のご指導とご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



さて昨年の事業報告では何と云つても3名のご利用者が見事就職を果たしたのが一番の成果でした。この他では気になる利用者への対応では専門者との連携を図ると共に職員体制の整備をしながら保護者との信頼関係を築く等の取組みを行いました。決算等は別記の通りですが昨年とほぼ変わりなく、又新年度の事業計画や予算については例年

《法人役員の新体制》

理事長	渡辺 貞雄
副理事長	中川 正勝
理事	松永 純子
理事	岩崎 ちあき
理事	佐藤 美穂
理事	守重 信子
理事	坂下 昌弘
理事	江井 芳夫
(任期 R2.5.31~R4.5.30)	

同様になるものの、諸行事面ではコロナによる中止縮小があるかも知れません。そして役員改選の年でしたが、前理事長が総会後に急逝されたため急遽理事会が開かれ渡辺理事長を選任し、新しい法人が船出されました。写真は右から監査実施、5月28日理事会そして6月1日は新理事長の初仕事役員の委嘱状交付の様子です。皆様からご意見ご要望をお待ちしています。



《令和元年度 事業報告》

・年度末利用者数	35名
(性別) 女性	12名、男性 23名
・送迎平均利用者	21名
・利用者平均年齢	39.9歳
・相談支援事業所利用	182名
・支援員(理事長除く)	13名
・収支決算書	
經常収入合計	64,126,536円
經常支出合計	60,407,772円
特別損失	253,032円
經常収支差額	3,465,732円
・貸借対照表	
資産合計	83,780,336円
負債合計	2,016,320円
正味財産合計	81,764,016円



間もなくお盆の季節がやってきます。皆様方、若しくはお知り合いの方で市内にあるお墓のお掃除やお参りに行けず困っている方はお知らせください。私達が代行サービスを安価でお手伝いしています。(右)又新聞やダンボール、空き缶、ペットボトルの回収も行っております。(左)皆様の電話お待ちしております。



墓守サービス資源回収

